

4月号

香春町協力隊だより



▲完成した葉物野菜用バック

このバックなら販売直前まで根を水に浸していても、根の部分が蜜蝋で防水しているのでびちゃびちゃにならずに持って帰れます。もちろん使い捨てでなく何度も繰り返し使えます！すごい！今回も柿渋と蜜蝋の凄さを思い知りました！

葉物野菜用バックを作りました！香春町産柿渋を使い、手染めしたオーガニックコットンを縫製して根の部分に蜜蝋を塗装しています。この商品作ったきっかけは農家さんからの相談でした。「マルシエで野菜を販売してるんですが、ビニール袋を使わずに販売したくて、じやがいもやにんじん、などは新聞紙に包んでとかそのままカゴに入れて販売できるけど、葉物野菜はしなってしまうからそうもいかなくて。」



ものづくり担当

鎮西町区
村上夕子隊員

ナリワイづくり担当

下高野1区
小野沢春輝隊員



▲採銅所駅舎第二待合室でのラジオ収録の様子です。

ラジオで世界へ発信中！

最近では、ラジオでの情報発信に取り組んでいます！ポッドキャストというアプリを使い、元協力隊の手島さんと共に香春町のことや移住生活について雑談を交えながら採銅所駅舎で収録し、毎週火曜日と金曜日に配信しています。

手軽に全世界へ配信ができることで、いろんな人に香春町を認知してもらえ、足を運んでみたいと思う人や移住してみたいと思ってくれる人が現れるかもしれません。

採銅所には、新しいカフェがオープンするなど、盛り上がりを見せているので、遅れを取らないよう広く情報発信をしていきます！



▲4月は道の駅から愛宕山を目指します。

香春低山登山部始めました！

食べれる野草葉草を学びたい気持ちから、森林アドバイザーの先生に「一緒に山を登ってください！」とお願ひした登山。せっかくだから興味のある人を誘って始めた登山会が月1回の恒例行事になりました。

町内には、多くの年代の人が一緒に登れる低山が多いのも魅力。三ノ岳や牛斬山、障子ヶ岳に登りました。

この低山登山部では、登りながら野草の収穫ができるので、夕飯の食材も調達できます。効能のある草花を知り、葉草がある暮らしをより身近にしたいと思えます。

活動内容は、協力隊のフェイスブックページで告知しています。興味のある人は一緒に登りませんか？



半農半X担当

柿下区
小玉篤美隊員

半農半X担当

採銅所4区
三村信也隊員



▲シュロの木の繊維を張り付けた分蜂板を作り巣箱横に設置

去年の春から二ホンミツバチを飼っています。寒さの厳しい採銅所で心配でしたが、おしろを巻いて防寒対策をした甲斐もあり、なんとか冬を越すことができました。

巣箱3段から開始し、秋には5段下部まで巣が成長。開花期に合わせてミツバチも活発に動き出しています。4〜5月で分蜂(巣別れ)すると予想しているので、分蜂板を巣箱横に設置しました。分蜂時に逃さないうような様子を観察しつつ、分蜂群を捕獲できたら新しい巣箱に入れて落ち着くのを祈るばかりです。

6月には採蜜を行う予定です。受粉を行ってくれて最上級の蜂蜜までとれる二ホンミツバチは、有機農家の心強い味方です。彼女らへの配慮として、農薬・除草材を使わない栽培を行っています。



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

スタンプを集めて
景品をもらおう！
全地域のブースを回り
スタンプを集めたら
お好きな景品が
もらえます！

つながりたい マーケット

@福岡銀行本店広場

2021 4.17 SAT

詳細はこちら↓

出店自治体：赤村・朝倉市・うきは市・小郡市・香春町
小竹町・大刀洗町・筑後市・那珂川市
みやま市・宗像市・柳川市

販売：地域特産品、お米、野菜、いちご、コーヒー、カレー
米粉スイーツ、植物染め商品、アクセサリ etc

ワークショップスケジュール

当日予約
です！

●うきは市 11:00～

【ワークショップ名】うきはの食材を使った料理のデモンストレーション
【内容】うきはの食材を利用して、あっと驚く簡単料理をお見せします。
【試食料金】500円/1人
【試食可能人数】10人(柿のホットサンド)
【担当】うきは市 地域おこし協力隊 矢野

●香春町 12:00～

【ワークショップ名】柿染染め蜜蝋ラップ作り
【内容】香春町産柿染染めの生地を使って30cm×30cmの蜜蝋ラップを作ります。
【料金】2,000円/1人
【定員】3人
【担当】香春町地域おこし協力隊 村上

【ワークショップ名】火と砂糖を使わないAyurvedaなインディアンヘルシー
ローズスイーツのデモンストレーション
【試食料金】500円/1人
【試食可能人数】10人
【担当】香春町地域おこし協力隊 小玉

●赤村 13:00～

【ワークショップ名】チンドン屋さん体験
【内容】太鼓などの楽器を鳴らして会場を練り歩こう
【料金】無料
【担当】あか村地域おこし協力隊 本田

●宗像市 14:00～

【ワークショップ名】アワビ殻のストラップ作り
【内容】アワビの殻と組紐で作るストラップ
【料金】ストラップ500円/1人
【定員】10人
【担当】宗像市地域おこし協力隊 OG 本田、林

【ワークショップ名】海藻おしぼの絵ハガキ作り
【内容】宗像の海にある海藻を使って、絵ハガキ2枚 or 絵ハガキ1枚+しおりを作ります。
【料金】1000円/1人
【定員】8人
【担当】宗像市地域おこし協力隊 OG 本田、林



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU

5月号 香春町協力隊だより



もろへつこ担当



鎮西町区
村上夕子隊員

3月末に協力隊の活動報告会があり、3年間の活動報告をさせていただきますました。

協力隊に就任して3年間、香春町産の渋柿で作った柿渋で染めた商品作りを目標にやってきましたが、それもなんとかかたちにする事ができました。応援してくださった皆さんには本当に感謝しかありません。ありがとうございました。

今後香春町に定住し、植物染めやデザインのお仕事を続けて行きますので、見かけたらいつでもお声がけください。今後ともどうぞよろしくお願いします。

4月末で退任する自分にとってはこれが最後の協力隊だよりになります。今まで読んでくださった皆さま、いつもありがとうございます！



▲活動報告会で花束をいただきました。

3月28日に令和2年度の活動報告会を行いました。1年間の振り返りや活動、令和3年度の活動予定などを副町長やお世話になった多くの人たちの前で報告する事ができました。コロナウイルスの影響で令和2年度は思うように活動ができなかった分、今年度は意識的に多面的な活動を行っていきます。4月末に2人の新しい協力隊が加入し、チームとして地域に入り込んだ活動を考え、対話の場づくりやコミュニティの形成に関する動きを行っていきます。また、空き家情報の収集にも力を入れていきます。

2月に第二待合室で展示会を行ったイラストレーターの「そこにおける」さんが香春町のオリジナル包装紙をデザインし、道の駅でその包装紙をゲットできます。ぜひ、手にとってみてください。



▲「そこにおける」さんデザインの包装紙。

ナリワイづくり担当



下高野1区
小野沢春輝隊員

半農半X担当



柿下区
小玉篤美隊員

マルシェへの出店

4月は、いくつかのマルシェに出店しました。出店内容は野菜オンリーなVeganカレー屋さん。先日行われた北九州のマルシェでは、KBCのカレー番組の撮影があり、取材してもらいました。

今後、香春町のThe Marketと直方の自然食品店結い村で開催されている「ゆいマルシェ」での出店が定期的になります。

コロナ対策も万全に準備しながら、テイクアウトにも対応。プレートには、季節のお野菜を使用した2種類のカレーがのります。今月は筍を使ったカレーが多くなりそうです。清々しく晴れた週末に、家族や友達と遊びに来てください。



▲出店したマルシェでテレビ局の取材を受けました。

3月末に熊本県のアイガモ水稲農家さんからアイガモと鶏のさばき方を教わりました。また、昨年に続き今年もアイガモ農法(アイガモ水稲同時作)で米づくりに取り組みます。アイガモ農法は、田でアイガモを育て、アイガモを用いて稲を育てる手法です。稲よりアイガモが大きすぎると踏みつぶしてしまうので、植える苗の大きさに合わせてひなを育て、毎年新たなひなを田に放つ必要があります。稲刈りが終わり大人へと育った後に食べます。

また、鶏の卵を採るために有精卵からひなをかえしていますが、どうしても雄が半分生まれるので育った雄鶏は食すことにしようと思います。自分でさばくことができるようになります。今後は食や教育の分野でも一段と活動の幅を広げたいです。



▲薩摩黒ガモの卵をいただき、今年はおからかえすことにも挑戦します。

半農半X担当



採銅所4区
三村信也隊員



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115



T
H Market
E

yukuta / vegan スパイスカレー

yucataco / タコス

あかまるキッチン / 米粉 (無農薬)

POT / 染色雑貨

そこにおる / 似顔絵

Christmas rose / 花

and 漬物, 米, 蜂蜜, 雑貨

20210523 (sun) / at JR 採銅所駅前 11:00~15:00

※雨天中止

問い合わせ：採銅所駅舎内第二待合室
小野沢 0947-32-3115

6月号

香春町協力隊だより



▲町内ヒヤリングの様子です！

地域情報や空き家情報の収集、コミュニティ調査や新しい移住者の紹介などを兼ねて町内を歩いて回っています。

町内ヒヤリングを改めて行う意図として、空き家情報の収集に重きを置き、移住希望者へスムーズに紹介のできる物件の確保があります。香春町への移住の問い合わせ件数が多くなる一方で、物件の不足が課題となっています。

ヒヤリングを行っていく中で、コロナ禍で実際のコミュニケーションが難しい時期が長かったこともあり、顔と顔を合わせて会話ができることの楽しさを感じています。

今後も随時行っていきますので、よろしくお願ひします。



下高野1区
小野沢春輝 隊員

ナリワイづくり担当



柿下区
小玉篤美 隊員

半農半X担当



▲古道具はみきりの利用

5月8日に真菰^{まこも}だけの田植えイベントを行い、綺麗に植わった苗を見ると収穫時期のイメージが膨らみます。

真菰だけは稲科の植物で、育つと背丈が2メートル程にもなり、葉から実まで、ほぼ全てが食せます。葉は刻んで健康茶や枕を作ったり出来、その枕で眠るとイグサに包まれたような香りがします。

早くも収穫のイメージが膨らみ、古道具で稲を細かく切る道具の一つ『はみきり』を譲ってくれる人を探すと、刃だけが作られたという鍛冶屋さんで作られたという刃は錆だらけなのに、試しに切ってみると、その切れ味に驚きました。



▲サドルを掛けるタイプ。もう一つはタイヤをはさむタイプ。

新たに着任した福羽隊員と採銅所駅に設置するサイクルスタンドを作りました。

昨年、八女市でチェーンソー講習を受けてから、山の活動が増え、間伐材が手に入るようになりました。

福羽隊員のサイクルスタンドを作りたいという話に呼応する形で、さっそく木材を取りに山へ。2種類のサイクルスタンドが完成しました。

今までは自転車置き場がなく駅前駐輪となっていたので、今後これらを使ってもらえると嬉しいですね！

今回、それぞれの得意分野を活かした形で動きました。これからも職場や地域の人と協力していければと思います。



採銅所4区
三村信也 隊員

半農半X担当



柿下区
フカヒロキ
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



▲冬登山の様子

はじめまして、4月から地域おこし協力隊に着任しました福羽弘之と申します。

茨城県水戸市出身、仕事の関係で北九州市に引っ越してから、自転車で香春町を訪れる機会が何度かあり、豊かな自然と、気さくで親切な町の人柄に憧れ、移住しました。

過去には自転車のガイドツアーを行ったり、山岳組織に所属したりしたので、外で遊ぶ楽しさを皆さんと共有できればいいなと思っています。

また、地方暮らし初心者なので、多くの人と知り合い、暮らしの知恵や楽しみ方など色々教えてもらえればと思いますので皆さん、よろしくお願ひします。



▲兵庫の古民家で歌ヨガ(キールタン)のワークショップを行っている様子

はじめまして！4月末に着任した市岡実幸です。活動始めて半月、ようやく香春町の生活に慣れてきました。

これから小野沢隊員、福羽隊員と3人で、移住交流の場づくりを担当していきます！

ということ、まずは香春町の様々な魅力を知ることから始めています。毎日、色々な場所であつた人と出会ったり、親切にてもらったりしてこの町のあたたかさを実感しているところです。

私はヨガや歌、絵のワークショップをしていたので、体を動かして香春町の自然を楽しみたい機会も作っていきたくお願ひします！



採銅所4区
市岡実幸 隊員

移住と交流の場作り担当



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！
「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。
スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

世界最大の竹あかりの祭典

みんなの想火

in kawaramachi

2021
7.22

日本全国、そして世界で、
オリンピック開幕前夜に同日点灯
地域を想い灯るあかりで地域を越えた繋がりを作る

『自分たちの町の灯りは自分たちで灯す』

をコンセプトに、オリンピック開会前夜7月22日に、日本全国47都道府県で同時に竹あかりを灯す『みんなの想火』プロジェクトが始動しました。香春町も採銅所駅舎内第二待合室に竹灯りを灯します。その日を目指して、一緒に竹灯籠を作ってくれる仲間を募集します！お子様歓迎！

Work shop schedule

*緊急事態宣言が延長になった場合、日程変更もしくは中止の可能性があります。

時間(全日程) / 1部-13:00-14:30 2部-14:30-16:00

定員/各回 3名

参加費/¥500

*2本以上作れた方はお土産に1本お持ち帰りいただけます

日程/

6/23 (wed) - 柿下 旧加々見酒店

6/27 (sun) - 採銅所駅舎内第二待合室

7/11 (sun) - 採銅所駅舎内第二待合室

7/14 (wed) - 柿下 旧加々見酒店

申し込み/FBイベントページより参加ボタンをクリック(後日メールにて確認のご連絡をします)もしくは、採銅所駅舎内第二待合室(0947-32-3115/水木休み/担当小玉)までご連絡ください。



ワークショップ講師
小竹町地域おこし協力隊
福岡サムライ 國房さん

7月号

香春町協力隊だより



▲調査結果をマッピングしている様子。

目的を持って集まり何か活動している人たちを意味する地域コミュニティ。香春町には、多くの地域コミュニティがあります。家族や親戚、仕事以外の地域コミュニティが見直されている現代において、香春町の新たな魅力になると思っています。

現在、町内を周りどんな地域コミュニティがあるのかを調査しており、調査結果のマッピングを行い、今後の活動に生かして行こうと思っています。また、地域コミュニティを香春町の魅力として発信していくため、自分たちもコミュニティに入り体験をさせてもらいながら取材をしていきたいと思います。



下高野1区
小野沢春輝 隊員

ナリワイづくり担当



柿下区
小玉篤美 隊員

半農半X担当



▲第1回ワークショップで作った竹灯籠と参加者。

「自分たちの町の灯りは自分たちで灯す」をコンセプトに、オリンピック開催前日の7月22日に全国で一斉に竹灯籠を灯すプロジェクトが始動し、香春町でも採銅所駅舎内第二待合室に竹灯籠を点灯します。ワークショップ形式で、当日までに計4回の灯籠作りを行い、参加者にも灯籠作りを協力いただいています。

先日第一回目を柿下地区で開催し、今後も、まだ募集していますので、興味ある方は(0947)323115までお問い合わせください。お子様でも無理なく作れます！当日7月22日の竹灯籠点灯の詳細は、協力隊新聞裏面をご覧ください！



▲ソルゴー、クロタラリアは条まき、ひまわりは3粒ずつ。次回は手押し播種機を導入予定。

5月、6月は合鴨農法の田植えをしつつ、果樹栽培を予定している田畑への緑肥の種まきを行いました。

昨年植えたブラックベリーは、場所が休耕田の土地で、水はけが悪くあまり育ちませんでした。なのでレンゲなどの緑肥作物を栽培して土にすき込み、土壌に有機物や栄養分の補充、水はけの改善を狙った土づくりをしています。

今年一回目の緑肥種まきは失敗に終わり、別の緑肥で二回目の種まきをしました。土づくりを怠ると作物は育たないことを実感したので、コツコツと地道に田の土を畑の土に近づけていけるように土づくりに取り組んでいます。



採銅所4区
三村信也 隊員

半農半X担当



柿下区
フクヤマヒロキ 隊員

移住と交流の場作り担当



▲自転車で地域を散策中に呉ダムで休憩しました。

香春町に引越して丸々1カ月が経過しました。5月には多くの人と出会い、町中でも「地域おこしのお兄さん」と声を掛けてもらったこともあり、とても嬉しかったです。

また、朝方には思永館に登校する生徒の列から「おはようございます」の明るい声が飛び交い、あらゆる所で見守隊の方々が子どもたちにも負けじと大きな声で挨拶している姿に感動しました。話を聞いてみると、保護者や先生、単に近所に住んでいることから様々な理由で参加されている様子でした。小さな頃からコミュニケーションを大事にし助け合い、尊重し合う教育が自然に成される素敵な町だと改めて認識しました。



▲三村隊員の田植え見学や、畑での体験も新鮮に見えます。

香春町を知るために、名所を中心に回っていましたが、最近では、香春町の人のつながり、コミュニティを発掘する活動にシフトしてきました。

とはいえ、まだわからないことも多く、道にも迷います。道に迷い、町の人と話していると、観光案内には載っていないけど地元で大切にされている場所やあまり知られていない活動などを教えてもらうことができ、思いがけないところで地域のコミュニティに出会うこともあります。

コロナのせいで途切れている年中行事が話題にあがることもあり、今後こういった地元のつながりや活動を紹介していければと思います。



採銅所4区
イチムラミサキ 隊員

移住と交流の場作り担当



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

日々、進化を続ける

携帯電話のギモンにお答えします💖 料金編

参加費：¥500(おやつ & お茶代込み)



今更けない。。



このギモンにいくつか答えることができますか!?

- ✔ 携帯料金が高い。もしくは高いかどうかもわからない
- ✔ どれが有料で無料なのかマイチよくわからない
- ✔ 月々いくら払っているのかよくわからない
- ✔ 電話かけ放題は本当に必要!?
- ✔ 5Gって何がすごい!?
- ✔ ガラケー(パカパカ携帯)はなくなるの!?
- ✔ LINEなどのSNSの使い方がよくわからない。そもそもSNSがなんのかよくわからない
- ✔ 料金形態がマイチわからない
- ✔ 格安SIM? SIMフリー? って何!?
- ✔ 契約変更がめんどくさい
- ✔ 家族割、セット割ってお得!?
- ✔ ギガがどれくらい必要なのかよくわからない。そもそもギガがよくわからない
- ✔ スマホの使い方がマイチわからない

某大手通信会社の勤務経験があり、家電全般に明るい3児のお父さん。スマホ2台と家のインターネット代を1万円以内に抑えることに成功しています。趣味は神社参拝。



しろいし ともかず 白石 智一

8/2(月)
10時～12時



私がお答えします💖

開催場所：柿下地区(旧 加ケ見酒店)
※場所の詳細はお申し込み時にご連絡します。
定員：10名
マスクの着用と手指消毒・検温を実施します。

お申し込み & お問い合わせ：採銅所駅舎内第二待合室
TEL 0947-32-3115(小玉)※水・木休み

香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。



Instagram photo contest



#香春フォトコン

概要

香春町の魅力を再発見!

Instagram フォトコンテスト



募集期間 : 2021年7月1日(木)~8月30日(木)
募集テーマ : 香春町の魅力が表現されている写真
参加条件 : 町内外どなた様でも参加可

※コンテストに投稿された写真は、香春町広報活動等で使用させて頂く場合がございます。第三者の二次利用をご了承頂ける方のみご応募をお願いします。

受賞者 : 最優秀賞 1名・優秀賞 1名・特別賞 若干名

※受賞者には粗品を贈呈致します。また、受賞作品については期間終了後、採銅所駅舎内にて展示を行う予定です。

応募方法

参加における事前申し込み等は御座いません。

- ①Instagramアプリをダウンロード
- ②香春町の魅力が表現されている写真を撮影
- ③撮影した写真にハッシュタグ「#香春フォトコン」を付けて投稿

~応募に当たってのお願いとお知らせ~

- ・このコンテストで投稿頂いた写真は、香春町広報活動等で使用させて頂く場合がございます。第三者の二次利用をご了承頂ける方のみご応募をお願いします。
- ・投稿は、応募期間中おひとり様3件までとし、投稿の際、撮影場所や撮影物が分かるように明記願います。
- ・ご自身で撮影されたものをご使用ください。(写真の加工もOKです、ご自身の世界観を存分に発揮されてください)既に印刷物やSNS等に投稿された写真、及びWEBサイトよりダウンロードされた物は応募の対象外とさせていただきます。
- ・コンテストの審査は、募集期間終了後(2021年10~11月頃)行います。受賞者へは、Instagramのメッセージよりご連絡させていただきます。
- ・公序良俗に反する写真の投稿、撮影禁止や立入禁止場所での撮影はお止めください。
- ・本コンテストは、Instagramが運営及び関与するものではありません。

問い合わせ先: 採銅所駅舎内第二待合室 地域おこし協力隊: 福羽(ふくば) 休館日: 毎週水曜・木曜 ☎ 0947-32-3115

JULY

22th

灯籠ナイト

#全国一斉竹灯りの祭典

- ・竹灯り点灯と全国みんなの想火ライブ上映
- ・採銅所駅舎内第二待合室
- ・PM6:00-PM8:30
- ・参加費無料/申し込み不要
- ・問い合わせ/0947-32-3115

*マスクの着用をお願いします。緊急事態宣言の延長によってはイベントが中止となる場合がございます。

世界最大の竹あかりの祭典

みんなの想火

In
kawaramachi2021
7.22

日本全国、そして世界で、
オリンピック開幕前夜に同日点灯

地域を想い灯るあかりで地域を越えた繋がりを作る

竹あかり制作 CHIKAKEN



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU

8月号

香春町協力隊だより



ナリワイづくり担当



下高野1区
小野沢春輝 隊員

これからの香春町をどんな町にするか。その計画を作る「香春町総合計画策定委員会」に任命されました！

香春町総合計画とは、香春町をどんな「まち」にしているか、そのために誰がどんなことをしていくかを総合的にまとめたもので、これからの香春町のまちづくり計画の基本となる「道しるべ」になります。住民の皆さんの声や意見を計画に落としこみ、策定委員会で調整および審議するものになります。

去年から香春町内で行われている廃校ワークショップや、未来を考えるつどいななどで、住民の皆さんと香春町に対しての意見交換をしてきたので、その場で出た意見を大切にして策定委員として参加しようと思います。



▲香春町総合計画策定委員会に参加した様子

今年の1月から「身近にある野草、薬草を学ぶ」をコンセプトに始まった、月1登山部も7回目を迎え、採銅所地区の「金満山」に登りました。7回目を迎えると、繰り返し名前を聞く植物も増えてきて、『あー前にも出てきたー』(ことを覚えている)ことに嬉しくなったりしています。

まだ寒さの残る中での芽吹きから、花を咲かせ実をつけて種となるまで、小さな植物の年間を通しての変化を追っている、何度でも同じ山を登ってその小さな営みを観察したいと思ってしまう。

低山登山部はどなたでも参加できます。1ヶ月に一度の体力づくりにも、興味のある人はお気軽に採銅所駅舎内第二待合室まで連絡ください。



▶金満山登山道にある小滝

半農半X担当



柿下区
小玉篤美 隊員

半農半X担当



採銅所4区
三村信也 隊員

「採銅所の未来を考えるつどい」を採銅所小学校で6月27日回に開催しました。

昨年に行われた「学校跡地と地域のこれからを考えるワークショップ(WS)」での意見をもとに、採銅所では地域運営組織の前身となる設立準備会が立ち上がりました。

今回のWSでは運営メンバー15人と7歳から82歳までの60人が参加し、真剣にも楽しみながら、多様で実現可能性のある意見が飛び交いました。2回目のWSは8月を予定しています。

来年3月には協力隊任期が満了しますが引き続き、様々な面で地域の人と協力しながら活動していきます。



▲WSは体育館で開催。古くても立派な体育館も残していきたいです。

みやこ町観光まちづくり協会の招待で、平成筑豊鉄道サイクルトレインイベントに参加しました。

サイクルトレインとは、自転車をもまま電車に乗せる事ができる有効な交通手段です。それぞれのお客の目線で景色を楽しみつつ、観光地を効率よく回る事が出来ます。

香春町も休日になると、サイクルリングで訪れる人が多く、移住前は僕もその一人でした。日本有数のサイクルロードである遠賀川から続く平成筑豊鉄道が本格的にサイクルトレインの運行を開始すれば、新たな人の流れが生まれ、香春町はより多くのサイクルリストで賑わう町になると考えています。



▲田川伊田駅から行橋駅の間でサイクルトレインを利用しました。

移住と交流の場作り担当



採銅所4区
市岡美幸 隊員

小さな家庭菜園でようやく夏野菜が採れました！

私の畑はパーマカルチャー菜園という、農薬や化学肥料を使わずに、できるだけそこにあるもので循環させていく持続可能な循環型農園の手法で行っています。でも、私自身が入門レベルの知識しかないことや規模がとて小さいことから、まずはお試しと楽しく試行錯誤しています。

虫に負けずに夏野菜が実るようになってきたので、猿にカボチャやナスを取られることも。それでも順調に進んでいるので、先月からハーブ用の畑も始めました。今の季節に植えられるものは少ないですが、今後が楽しみです。



▲始めた頃のパーマカルチャー式キーホールガーデンの様子

新隊員



柿下区
フクヤヒロキ
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当





駅舎シネマ

2本立て上映会

yukutaの
体にやさしい
お茶付き

8月22日(日)

13:30 スタート 16:50 終了予定
採銅所駅舎内第二待合室にて
第一部・第二部どちらからの参加でもOK!

一土と体は、一体で切り離すことができません
一世界の問題を解決する第一歩は、あなたの今日の食事から

サティッシュさん

は、ガンジーの思想を受け継ぐホルスディック思想家で社会運動家。わかりやすく、愛とユーモアに溢れた言葉で、今の時代に生きる私たちを応援してくれます。
自然や社会に関心のある人はもちろん、よりよい生き方を探っている人、今の時代に生きづらさを感じている人、なんだか新しい世界をのぞいてみたい人も、お気軽にご参加ください。きつと必要な言葉に出会えると思います。一緒に素敵な時間を過ごせることを楽しみにしています。

サティッシュ・クマールの 今、ここにある未来

未来に向けてのヴァイジョンと勇気がわいてくる、記念すべきスロージョーシネマ第一作(2010年制作)



「アーティストとは特別な人のことではない
誰もが特別なアーティスト」

サティッシュの学校 みんな特別なアーティスト

舞台はシューマツハカレッジ、石見银山、下関ゆっくり小学校へ。
自分の内なるアーティストが目覚めてくる教育思想編(2018年制作)

第一部 「サティッシュ・クマールの 今、ここにある未来」
13:35～ 上映スタート (70分)
14:50～ 休憩・第2部受付開始 (15分)
第二部 「サティッシュの学校 みんな特別なアーティスト」
15:05～ 上映スタート (72分)
16:20～ シェアタイム (30分)
♪第一部・第二部終了後に yukuta のティータム♪

第一部または第二部のみ参加 1000円
第一部第二部とおして参加 1500円
小学生は上映費無料、お茶代 500円 (小学生未満無料)
マスクの着用を
お願いします
お申し込み・お問い合わせは ※水木休み
採銅所駅舎内第二待合室へ 0947-32-3115 (市岡)



2021.8.29 (日)
 11:00 - 15:00
 at 呉ダム

福岡県田川郡香春町大字鏡山「呉ダム溪流公園隣」

※雨天中止

yukuta - スパイスカレー
 pot - 染色雑貨
 あかまるキッチン - 米粉 野菜
 オノザワハルキ - 出張写真

and more

採銅所駅舎内第二待合室 小野沢: 0947-32-3115



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
 移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
 詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。





採銅所駅舎内
第二待合室にて
参加費(小学生以上)
500円

駅舎でちょこっとリフレッシュ、 してきませんか？

それぞれの事情に合わせてできる、やさしい椅子ヨガ。
ちょっとした運動やリフレッシュに、覚えて帰ってお仕事や家事の合間にも。
簡単な動きと呼吸法をお伝えします。
動いた後はお茶でも飲んでゆっくりしましょう。



8/21 (土) 14:00~14:30
8/27 (金) 8:00~8:30
9/8 (水) 10:00~10:30
JR 採銅所駅舎内 第二待合室にて



動きやすい服装・マスク着用をお願いします。
各回5名まで(小学生以上)・予約優先



ご予約・お問い合わせはこちら → 採銅所駅舎内第二待合室 0947-32-3115 (市岡) 水・木休み

9月号

香春町協力隊だより



▲撮影した写真は「@onozvww_hvruki」で検索してください。

地域おこし協力隊の業務で、情報発信用の写真を撮る機会が多く、これまでも香春町の風景や協力隊が行ったイベントの様子など数多くの写真を撮ってきました。

最近では、協力隊の業務以外にも写真撮影の依頼が来るようになってます。

依頼の内容は、商品撮影や店内撮影、作家さんなどのモノづくりの様子を撮ったプロモーション撮影など、パンフレットやホームページ用の撮影です。他にも、家族写真の依頼もあります。

今後は、マルチエなどでの出張撮影も考えています。

今まで撮った写真はインスタグラムなど見ることができるので、ぜひみてください。



下高野1区 小野沢春輝 隊員

ナリワイづくり担当



柿下区 小玉篤美 隊員

半農半X担当



▲お手本とする糸島自然農塾の様子。

私が行っている農業スタイルは「自然農」という言葉や肥料を使わず、また草刈りもできるだけ行わない、自然の循環に任せてこちらは少しお手伝いをする形の農業です。

今年の4月から、柿下地区で以前より大きめの畑を借りて、規模を大きくしました。

自然農は、5年目から大きく畑の土が変わると言われているので、今年はその変化をほぼ期待していませんでした。でも、十分な実りを見せてくれることもあり、そこにいる生き物のつながりの力を感じて畑から学ぶことの大きさに日々感動しています。

最近では、こんな気持ちを持っていたいと感じているので、週末などに都会の人が来やすいオープンガーデンの日などを作ることを考えています。



▲抜き取った重箱のミツバチが元の群れに帰るのをしばらく待ちます。

昨年開始した二ホンミツバチの巣箱から採蜜を行いました！巣箱は重箱式で、内部の巣が大きくなる毎に重箱を下に追加していきます。巣が5段目に到達してしばらく経ち、ミツバチも元気に活動しているので、最上段の蜂蜜を初めてもらうことにしました。

二ホンミツバチは野生に生息しているのですが、農業での農薬や除草剤使用のために、その生息数が激減しています。蜂蜜の自給が目的ですが、花粉媒介生物としての期待と、個体数の減少に歯止めをかけ保護する一助になればと、地域の方に教わりながら二ホンミツバチの養蜂活動に取り組んでいます。



採銅所4区 三村信也 隊員

半農半X担当



柿下区 フクバ ヒロキ 福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



▲登山道の途中にある沢でひと休みしながらの記念撮影。

毎月恒例の「低山登山部」に定期参加しています。低山登山部では香春町の山々で、野草や野鳥について観察しながら登っています。

元々山歩きが好きで、今まで登山はスポーツの一環として考えていましたが、違う視点の知識をつけることで山に登る新たな楽しみが増えたように思います。

また、顕昌質(岩石を構成する鉱物が肉眼や虫めがねで見分けられる大きさ)の火成岩が山中のいたる所に露出していて、地球の深い歴史に浸ることもできます。山のある景色が魅力の香春町、ぜひ皆さんも参加しませんか？



▲試しに作ってみたいイメージサンプルと、タイトルロゴ

ただいま協力隊では、地域コミュニティ冊子の制作を行っています！6月頃から、香春町の人のつながりコミュニティを発掘する活動を行なっていました。コミュニティの選定からヒヤリング、座談会や編集会議を経て、第一号の発行に向けて作業の大詰めを迎えています。

今回、私は冊子全体のデザインや編集を担当していますが、いざ形にすると迷うことばかり。切り取り、伝えることの重さを感じています。

冊子のタイトルは「ハダシノステージ」。香春町のコミュニティの飾らない素顔や、地に足がついた一人一人の活躍の舞台をイメージしています。どうぞお楽しみに！



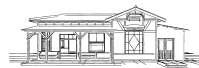
採銅所4区 イチオカ ミユキ 市岡美幸 隊員

移住と交流の場作り担当



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115



10月号 香春町協力隊だより

▶ 森林アドバイザーの手島先生



小玉隊員が月1回主催している「香春町低山登山部」へ参加してきました。
香春町に来て何度か香春岳や近隣の山を登っていました。が、今回、久しぶりに香春岳を登りました。
森林アドバイザーの手島先生と一緒に登山をし、野草や草木、山の歴史や信仰についてなど様々な事を教えてもらいながら山を歩き、とても楽しく勉強になりました。
普段とは違った視点から香春町を眺めることで、気づきも多く、とても良い体験となりました。



下高野1区 小野沢春輝 隊員

ナリワイづくり担当

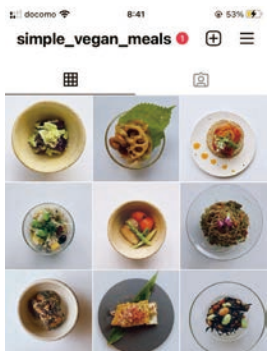
Instagramに『菜々小鉢』というvegan(菜食)簡単一品料理のレシピアカウントを作りました。
Vegan料理では乾物やお豆、雑穀をたくさん使います。普段使い慣れない食材も多いかもしれませんが、基本は季節の香春町の採れた野菜です。

材料さえ揃ってしまえば、お鍋一個できたり、世界旅行をしてきた経験を生かして世界の料理を植物性食品だけで作ったりもしています。
畑と共に暮らすからこそ、大量に収穫できたお野菜の普段の定番+αのアレンジとして活用していただけたら嬉しいです。
アカウントはInstagramから『菜々小鉢』で検索できます。



半農半X担当

▶ 香春町の野菜で料理した一品料理



柿下区 小玉篤美 隊員

半農半X担当



採銅所4区 三村信也 隊員

今年で2年目となるアイガモ農法での米づくりですが、無事に稲刈りが終わりました。今回、30年程前まで使われていたクボタの1条刈りバイナダー(歩行型稲刈り結束機)を実家の倉庫から引っ張り出し、修理して使い始めました。

天日干しをするサオには竹を利用し、昨年利用した竹と、新たに今回切り出した竹を、刈った後の田んぼに立てて稲を干していきます。
また今回、大木と大木の間にロープを張って風通しの良い木陰でゆっくりと干すことも試しています。

美味しさや労力など総合的にどちらの方が良いか、年々改善し、より良い形での取り組みを目指しています。

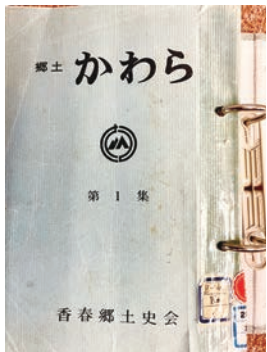


▶ 最初に刈った稲を2サオ分、田んぼの縁に干している様子。

10月出版予定のコミュニティ冊子「ハダシノステージ」の原稿を仕上げる為、図書館など色々な所で香春町の歴史文献に触れる機会が増えました。

その中でも、教育委員会が発行している「郷土史誌かわら」は歴史や文化にまつわる記事だけでなく、地域のことなど、テーマごとに分け、掲載しており「普段の自分たちの生活圏にはこんな歴史があったんだ」と、とてもノスタルジックな気分になることが出来ます。

また「郷土史誌かわら」は全編90巻もあり、各々テーマが異なる為、気になる地域の歴史を簡単に知る事ができるので、3年の任期中に全て読破する事が目標です。



▶ 郷土史誌かわらの第1巻

移住と交流の場作り担当



柿下区 フクハラヒロユキ 福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当
採銅所4区 イチオカミユキ 市岡美幸 隊員

採銅所でコスモスの種を蒔きました。といってもコスモス祭りでは有名な宮原ではなく、矢山の畑でのことです。諸々条件を考えてコスモスに決め、宮原を参考にしようとして張り切っていました。長雨のせいではなかなか種まきのタイミングが掴めません！

また最初は説明書通りに丁寧に撒いていたのが、それは延々と終わらないことが判明、用意していた種もすぐに無くなる、となかなかの苦戦ぶり。途中からバラ撒きに移行し、何人かに手伝っていたので、ようやく撒き終えた頃にはすっかり季節も秋になつてしまいました。

綺麗に咲いてくれるといいのですが、

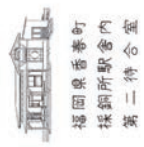


▶ 肥料として柿渋の絞りカスを撒いています



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！
「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。
スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115



駅舎シネマ

2本立て上映会

13:30 スタート 16:50 終了予定
採銅所駅舎内第二待合室にて

yukutaの
体にやさしい
お茶付き

あらためて
10月23日に上映します
緊急事態宣言発令による延期分

一土と心と体は、一体で切り離すことができません
一世界の問題を解決する第一歩は、あなたの今日の食事から

サテイシュゼン
は、ガンジーの思想を受け継ぐホルスディ
ック思想家で社会運動家。わかりやすく、愛とユーモア
に溢れた言葉で、今の時代に生きる私たちを応援してくれます。
自然や社会に関心のある人はもちろん、よりよい生き方を探してい
る人、今の時代に生きづらさを感じている人、なんだか新しい世界
をのぞいてみたい人も、お気軽にご参加ください。きつと必要
な言葉に出会えると思います。一緒に素敵な時間を
過ごせることを楽しみにしています。

サテイシュ・クマールの 今、ここにある未来

未来に向けてのヴィジョンと勇気がわいてくる、記念すべきスロージネマ第一作(2010年制作)

香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。



一アーティストとは特別な人のことではない
誰もが特別なアーティスト

サテイシュの学校 みんな特別なアーティスト

舞台はシューマツハカレッジ 石見銀山、下関ゆつくくり小学校へ。
自分の内なるアーティストが目覚めてくる教育思想編(2018年制作)

第一部「サテイシュ・クマールの 今、ここにある未来」
13:35～上映スタート (70分)
14:50～休憩・第2部受付開始 (15分)
第二部「サテイシュの学校 みんな特別なアーティスト」
15:05～上映スタート (72分)
16:20～シエアタイム (30分)
♪第一部・第二部終了後に yukuta のティータイム♪

第一部または第二部のみ参加 1000 円
第一部第二部とおして参加 1500 円
小学生は上映費無料、お茶代 500 円 (小学生未満無料)
お申し込み・お問い合わせは ※水木休み
採銅所駅舎内第二待合室へ 0947-32-3115 (市岡)

各部 10名まで!
マスクの着用を
お願いします

カワラ X カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU



駅舎でちょこっとリフレッシュ、 してきませんか？



それぞれの事情に合わせてできる、やさしい椅子ヨガ。
ちょっとした運動やリフレッシュに、覚えて帰ってお仕事や家事の合間にも。
簡単な動きと呼吸法をお伝えします。
動いた後はお茶でも飲んでゆっくりしましょう。



あらためて

開催します

緊急事態宣言
発令による延期分

10/22 (金) 8:00~8:30 10/27 (水) 10:00~10:30
11/6 (土) 14:00~14:30 採銅所駅舎内 第二待合室にて

動きやすい服装・マスク着用をお願いします。
各回5名まで(小学生以上)・予約優先

ご予約・お問い合わせはこちら→ 採銅所駅舎内第二待合室 0947-32-3115 (市岡) 水・木休み

コミュニティ冊子 ハダシノステージ



香春町の人のつどい、つながり、まちかど

「香春町地域おこし協力隊」編集
コミュニティ冊子“ハダシノステージ”

ハダシノステージ
はるかおるまちで

特集：山下町かずら工芸教室

山下町地区で毎月行われているかずら工芸教室取材しました。かずら工芸とは、植物の蔓を編んで作った籠やザルなどの工芸品を言います。

かずら工芸を教える矢野さんの元には、町内外から人が訪れ地元の方々を含めた交流の場となっています。

本誌では、かずら教室の様子や人の繋がり、矢野さんのインタビューなどを掲載しています。

コミュニティ冊子“ハダシノステージとは？”

香春町内にある地域コミュニティを取材し冊子形式にすることで、香春町のリアルな情報や魅力を多くの人に届けることを目的としています。

地域コミュニティとは、「地域の人が日常的に集まっている様子」を意味し、日常に溶け込んでいる地域コミュニティを多くの人に知ってもらうことで、香春町のリアルな姿が見え、観光マップや登山マップといった情報冊子とは違ったアプローチで、香春町の魅力や情報を伝えていきたいと考えています。

“人との繋がり”が大きく見直されている現代社会において、香春町で日常的に行われている地域の人の集まりというのは、貴重且つ魅力であると強く感じています。

また、地域コミュニティの価値や認識が拡がり、新しいコミュニティが香春町でもっと増えることで、様々な好循環が生まれると考えています。

設置場所

採銅所駅舎内第二待合室

香春町役場

香春町観光協会

勾金郵便局

民泊村井屋 他

※数に限りがございます。

また、企画意図に賛同し設置を許可して下さる場所がございましたらご協力いただけると幸いです。



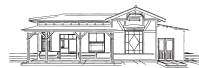
ハダシノステージ公式 Instagram

お問い合わせ：香春町地域おこし協力隊 0947-32-3115



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ X カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU



11月号 香春町協力隊だより

ナリワイづくり担当



下高野1区
小野沢春輝 隊員

香春町地域おこし協力隊が東京などの都市部に対して行なっている移住促進施策として、香春町ならではの暮らし方を紹介するポスターを定期的に制作しています。

これまで、半農半Xや農的な暮らし方、都市間イナカならではの働き方など移住者である協力隊から見た香春町の暮らし方をポスターにしてみました。

今回は、そんな協力隊が実際にどんな暮らし方をしているのかをテーマに現役協力隊5人分のポスターを作り、自分が写真撮影を担当しました！5人それぞれのライフスタイルが一目で伝わるようなポスターとなっています！



▶自分は撮影時の様子がポスターになりました！

秋も徐々に深まり、私の協力隊任期も残り5ヶ月ほどになりました。

今年に入ってから、任期終了後の香春町定住に向けて、現実的な生業作りに積極的に取り組んでいます。

野菜料理人として、野菜とスパイスのみを使ったveganカレーの販売の他、より医食同源な知恵をお伝えできるよう薬膳料理の勉強も始めました。

月一回、薬草を学びながら登る『香春町低山登山部』で出会う野山の木たちは、薬膳の学びを後押ししてくれ、知識と生活がリアルに結びつく経験となっています。

まずは自分の日常に取り入れ、必要な人に届けることができるようにアウトプットしていきたいです。



柿下区
小玉篤美 隊員

半農半X担当

▶香春町低山登山部「木漏れ日溪谷」で見つけたセンブリの花



半農半X担当



採銅所4区
三村信也 隊員

先月、空き家の解体作業に参加しました。廃棄される予定の木材で、まだしっかりして使えそうなもの(床板、荒板、根太材、梁など)を回収しました。1部屋分のフロアリング床板はそのまま、現在改修している空き家の床材に使えそうで、他の材は小屋づくりや畑などで利用します。

また伐採された木々を回収して薪用に手入れして庭先に積んでおき、来年の冬に使えるように準備をします。

今回は木材(廃材)の再利用ですが、コンポスト(雑草、生ゴミ、有機廃棄物、トイレなど)やほったら果樹(ほったらかしの果樹)など、今後も眠っている地域資源の有効活用に取り組んでいきます。



▲解体過程では家の構造を直に見る良い機会になった

秋風と共に徐々に気温が涼しくなり、外で過ごす時間が増えてきました。

町内を自転車で走っていると、あちこちに赤く実った柿の木や、口を開けたイガグリが見られて、都会では感じられない四季を感じ、夏の青々とした景色から一転、稲刈りを終えた後の町の景色は寂しくもあり、新たな景色を迎えるにあたってのワクワクも感じます。

コロナ禍で在宅時間が増えている今、お外時間を楽しんではいかがでしょう？
新たな発見や、近所の魅力の再発見に繋がるかもしれません。



▲自転車でふらっと隣町まで

移住と交流の場作り担当



採銅所4区
イチオカミズキ
市岡美幸 隊員

先月の協力隊だよりで紹介していたコスモスが少しずつ咲き始め、ようやくコスモス畑らしくなってきました。

今はまだ3割ほどしか咲いてないのですが、この協力隊だよりが読まれる頃には見頃を迎えていそうです。

ただ、何回かに分けて種を蒔いていたせいか、場所によって草丈にかなり差がある現状。みんながイメージするのは、なかなかコツがあるようで、毎年見事なコスモス畑を作られている宮原の皆様には頭が下がります。

見る角度によってはスカスカに見えますが、育っていく姿に元気づけられています。

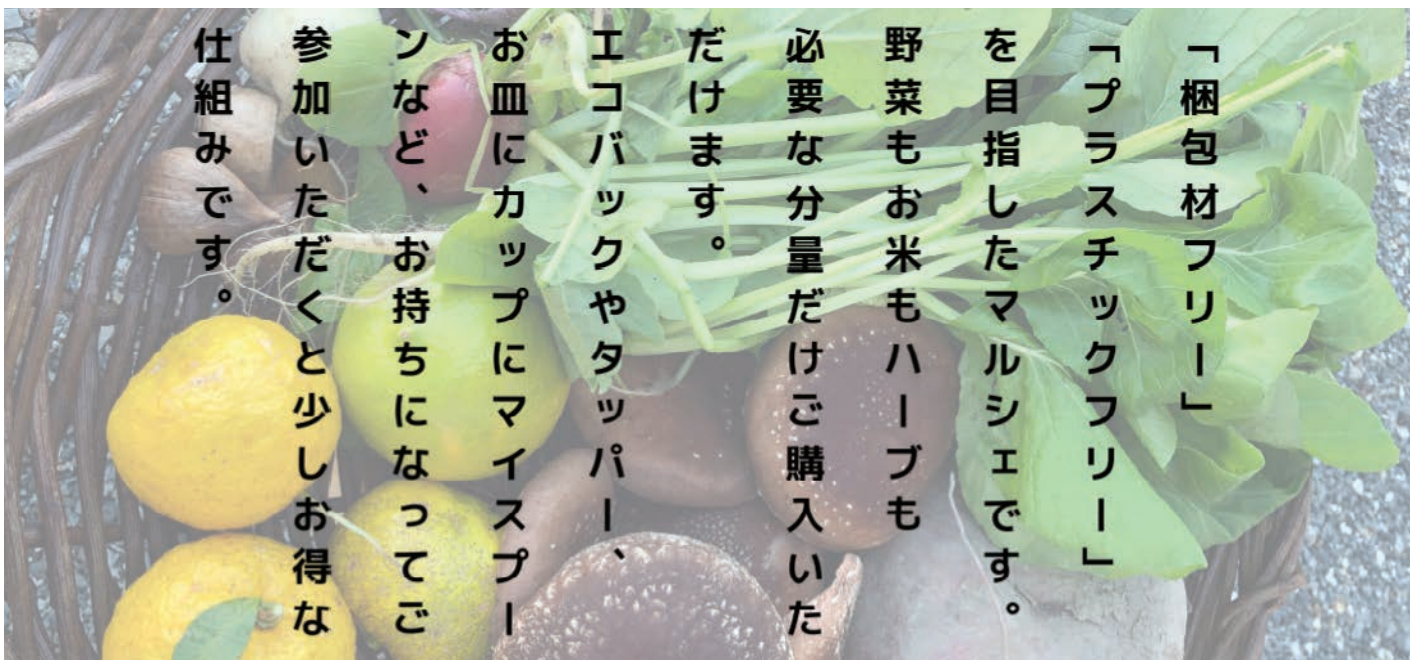


▲牛斬山登山口への途中にあるコスモス畑。カメラアングルの腕が試されます。



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！
「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。
スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115



「梱包材フリー」
「プラスチックフリー」
を目指したマルシェです。
野菜もお米もハーブも
必要な分量だけご購入いた
だけます。
エコバックやタッパー、
お皿にカップにマイスプー
ンなど、お持ちになっ
てご
参加いただくと少しお得な
仕組みです。

半農半Xの仕事づくり~はかり売りマルシェを企画しています~

香春町での半農半Xの暮らしの実践。そして田舎で暮らす仕事づくり部門として、香春町地域おこし協力隊OCの染色家 村上夕子さんとは今後も継続できるようなマルシェの企画をしています。私は今年の春から、ご縁をいただき出張でのカレーの販売をしているのですが、コロナ禍で出店先がなかなか増えていかないという現状があります。きっとそれは多くの飲食業に関わる方の抱えている悩みではないでしょうか。

一方で、昨年、福岡県の地域おこし協力隊「つながり隊新聞部」主催で開催された『つながり隊マーケット』をきっかけに、梱包資材やゴミの削減を目指した『はかり売りマルシェ（マーケット）』をやってみたいね。という話が持ち上がっていました。そして今回、コロナ禍で心も身体も縮こまり気味な中、みんなでお互いを支え、コンセプトを共有し、誰かのやりたい気持ちをサポートしあい、底力のある地域コミュニティを育むために、『はかり売りマルシェ』を始めるのは今ではないか。と企画を始めました。

商品梱包用のプラスチック、食品テイクアウトの容器、物を買って一番最初にゴミとなるもの。一歩立ち止まって考えたら減らすことのできるプラごみを削減することを目指し

- ゴミが出ないって気持ちいい!
- 顔が見えるお買い物って気持ちいい!
- 欲しい量だけ買えるって心地いい!

そんな気持ちが共有できたら嬉しいです。おじいちゃんおばあちゃん時代は普通だった量り売りの文化が、私たちの世代で、筑豊にアップサイクルしていったらいいなと思っています。初回の開催は、11月6日(土)を予定しています。現在14店舗の出店予定者のうち、半分以上が香春町の生産者さんです。初回は田川市での開催ですが、今後香春町での開催も目指しています。



香春町地域おこし協力隊
半農半X担当 小玉篤美

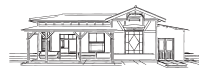
柿下地区の畑で自然農をしながら菜食料理人として、vegan(野菜オンリー)のカレー屋さん、時々料理教室を開催しています。



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU

12月号 香春町協力隊だより



▲移住イベントの様子

東京で行われた「移住ドラフト会議」に参加してきました！このイベントは都市部在住で九州に移住を考えている人に向けたものとなり、香春町のアピールをしに行ってきました。

他の市町村や移住希望者など合わせて50人程度が集まるイベントで、交流会にも参加しました。

また、兵庫県の淡路島に視察へ行き、まちづくり組織としての地域内活動や移住者支援などを学んできました。移住者が盛んな町である淡路島での活動を聞き、大変刺激になりました。

採銅所駅舎の法人化に向けて継続して動いていきます！



下高野1区 小野沢春輝 隊員

ナリワイづくり担当



柿下区 小玉篤美 隊員

半農半X担当



▲田川市で行われた第1回はかり売りマルシェ

食品や日用品の梱包資材(まずみ)となってしまつた資材を減らすことの心地よさを体験するイベント第1回「はかり売りマルシェ」を開催し、大盛況で終了しました。

梱包資材を使わない販売方法を試みることで、お客様との会話や、商品を手で優しく包んでお渡しする時間など、モノへの温もりが+されたようにも思いました。

はかり売りマルシェは今後福岡県内の協力隊を中心に県内各地へ広がりそうです。次回は、2月12日(土)にMYVARA竹灯籠ZOOへのコラボ企画として採銅所駅で開催します。

詳細は、チラシか協力隊のSNSをご覧ください。



▲数日後に柿の酵母菌による発酵を確認

今年には柿酢づくりを実験的に進めています。町内には渋柿の木がたくさんあり、昨年とは対照的に今年には実が鈴なりになるほど豊作の年でした。町内各地で10月後半から11月中旬まで柿ぢぎりに参加し、木になっている柿を全てちぎるのですが、どうしても廃棄柿がたくさん出てしまいます。

形を保った真っ赤で綺麗な熟し柿を食酢用に4パターンで少々、雑多な柿(落ちて砕けた柿や、傷んだ柿、未熟な青柿)は有機栽培で使う液肥用に仕込んでいます。

お酒が酢になってしまう作用と同じように、アルコール発酵↓酢酸発酵を経て柿酢が完成します。地域で無駄になってしまつたものをいかに資源として利用していくかを愉しく進めています。



採銅所4区 三村信也 隊員

半農半X担当



柿下区 フクハ ヒロキ 福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



▲柿下で行われた行事の様子

秋も深まり紅葉の季節がやってきました。家を出ると見える大坂山の景色が日に日に赤く色付く姿は地方の特権ですね。香春に来ておよそ半年、緊急事態宣言も明けて地元地域の集まりやイベントにも度々呼んで頂き、日々充実した毎日を送っています。

地方移住は一言に「田舎暮らしを満喫する」とも言われ、自給自足の生活や都会の幻想を離れた静かな生活を想像する方も多いと思いますが、僕にとっては四季を感じる事の出来る自然の景色や、地域の繋がりを身近に感じられる事も地方移住のメリットであると思います。これから始まる冬の暮らしも楽しみです。



▲小玉隊員とのイベント「里山の秋色時間」の様子

10月後半から11月前半にかけて、サティッシュの上映会、椅子ヨガ、小玉隊員との「干し柿づくり×薪火カレー×ヨガ」など、香春町に来て初めて主催・共催するイベントがめじろ押しでした。

香春町に来て、イベントをしようという時に、緊急事態宣言のため延期になってしまいい、ようやくの開催です。

緊張しながらも準備をして迎えた当日、いずれも少人数の参加でしたが、その分ゆっくりお話しをする時間も取れて、また新しい香春町の一面を知ることができました。

12月もハーブバーム(軟膏)を作るワークショップを予定しています。

興味ある人はぜひどうぞ！



採銅所4区 イチカワ ミユキ 市岡美幸 隊員

移住と交流の場作り担当



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

冬のハーブバームづくり

～カレンデュラオイルとみつろう～

12月19日(日) 10:00～11:30



冬によく使うバーム(軟膏・クリーム)を、カレンデュラオイルと日本ミツバチの蜜蝋を使って作りませんか? 香春町の"Floraハーブガーデン"から、ハーブとアロマに精通した南さんを講師にお迎えします♪

ハーブティーとお菓子をいただきながら、ハーブと日本ミツバチのお話を聞いて、冬のひと時をゆっくり過ごしましょう。希望者には軽いヘッドマッサージを受けていただくこともできます。親子で、またお友達同士で、もちろんお一人でもお気軽にどうぞ!

場所 JR採銅所駅舎内 第二待合室

定員 【要予約】10名まで(マスク着用をお願いします)

料金 一個1500円(ハーブティー、お茶菓子、ハーブバーム付)

講師 Floraハーブガーデン主宰 南孝子

ヘッドマッサージ担当: 香春町地域おこし協力隊 市岡実幸
(元タイ王室式セラピー セラピスト)



福岡県香春町
採銅所駅舎内
第二待合室

お問い合わせ・お申し込み

採銅所駅舎内 第二待合室(市岡)まで TEL: 0947-32-3115(水・木休み)



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」

移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ X カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU



KAWARA 竹灯籠 NIGHT

2022年 2月 11日 ~ 12日

17:00点灯 20:00消灯 場所：採銅所駅

積雪等主催者側が危険と判断した場合は中止させて頂く事が御座います。



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左の QR コードや、「カワラカケル」で検索してください。



はかりうりマルシェ × KAWARA 竹灯籠 NIGHT 2022.2.12.SATURDAY



はかりうりマルシェFBページ



「梱包材フリー」
「プラスチックフリー」
を目指したマルシェです。
野菜もお米もハーブも
必要な分量だけご購入いた
だけます。
エコバックやタッパー、
お皿にカップにマイスプー
ンなど、お持ちになっ
てご
参加いただくと少しお得な
仕組みです。

このマルシェ、コンセプトはその名の通りはかり売りです。

商品梱包用のプラスチック、食品テイクアウトの容器、物を買って一番最初にゴミとなるもの、、、

一歩立ち止まって考えたら減らすことのできるプラごみを削減することを体験し、「ゴミが出ないって気持ちいい!」「顔が見えるお買い物って楽しい!」「欲しい量だけ買えるって心地いい!」を共有できればと思っています。

おじいちゃんおばあちゃんの時代は普通だった「量り売り」の文化が、私たちの世代で筑豊にアップサイクルしていったら面白いな。これを軸に、助け合いマルシェという裏コンセプトも。

コロナで誰もがお客様に商品を紹介する、味わってもらう機会を減らしてしまった仲間達で、新しい場を作ることを目指しています。

SHOP LIST

- ・ POT Dye&Designー 柿渋染のバンバック、米袋など「洗って繰り返し使える梱包資材」をはじめ、植物染めのエコバック、手ぬぐいなどの販売
 - ・ yukutaー 有機スパイスと有機のお米とお豆、地元の旬の食材をふんだんに使用した動物性不使用のveganスパイスカレーの販売
 - ・ 清水菜園ー 宮若市黒丸の自然の恵み(野草・ハーブ茶・銀杏)、清水米、竹炭、資源の活用品「再生竹蠟燭」等の販売
 - ・ Dried flowerー 色んなお花のドライフラワーとプリザーブドフラワーのはかりうり販売。一輪から販売します!
 - ・ やさい屋メーブルー うきは市のお野菜、果物、穀物、豆、黒砂糖など100%うきは産の商品の販売
 - ・ さとこ虫&cats caramelー 猫も盗むくらい美味しいキャラメルを簡易包装版でお届け!イラストレーターさとこ虫の今回限定なんでも市!
 - ・ Floraハーブガーデンー オーガニックハーブのはかり売り。あなたに合わせたブレンドハーブティーお作りします!
 - ・ あかまるキッチンー 福岡県赤村の無農薬のお米それを活かしたの米粉、パンケーキミックス等の販売
 - ・ 滋味かし屋漢(びー)ー カヌレやスコーンなどの焼き菓子の販売
 - ・ 川野農園ー 天然の山水で育てたこだわりのお米、無農薬で育てた野菜、木炭の販売
 - ・ betweenー 手作りアクセサリー販売
 - ・ Tree Branchー 木のおもちゃ、はしっこbag販売
 - ・ 民泊村井屋ー 自家製お野菜&スープの販売
 - ・ カフェナギコバスキー 手作りパンとお菓子の販売
- and more.....

WORK SHOP

coming soon!!!!!!

※できるだけゴミゼロを目指しております。
梱包資材は別料金での販売もごさいますが、できるだけマイスプーン、マイ皿、マイカップ、マイバック等ご持参ください。

はかりうりマルシェ
2022年2月12日土曜日

10:00-15:00

雨天決行(台風の場合中止)

@採銅所駅そば

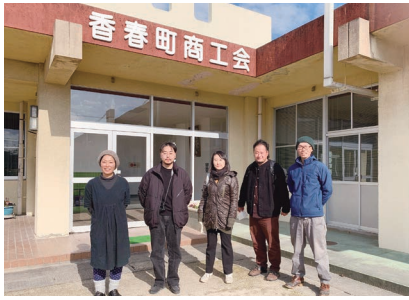
福岡県田川郡香春町大字採銅所2595-4
※はかりうりマルシェについてのお問い合わせはJRIにはしないようにお願いします!

FBで検索→はかりうりマルシェ
主催: POT Dye&Design + yukuta
イベント中や敷地内での怪我、事故、破損について主催者、及びに出店者、土地管理者において一切の責任を負いかねます。

1月号

香春町協力隊だより

12月卒業のため
最後の掲載



▲協力隊集合写真

「地域コーディネーターになりました！」
平成31年1月から令和3年12月の3年、香春町地域おこし協力隊として活動しました。思い起こせば知り合いが誰一人いない状態から、今では香春町の様々な地域で知り合いの方が増え、楽しい3年間を過ごすことができました！卒業後は「地域コーディネーター」という肩書きで、探銅所駅舎内第二待合室を拠点に地域活動をしていきます。具体的な活動内容としては、移住関係の基本業務は今まで通り継続しつつ、地域内での取り組みを強化していきたいと考えています。今後ともよろしくお願ひします。



下高野1区
小野沢春輝 隊員

ナリワイづくり担当



柿下区
小玉篤美 隊員

半農半X担当



▲12月は柿下地区から大坂山と薬師の頭に登りました

昨年1月より「身近で暮らしに寄り添ってくれる野草を学ぶ」をコンセプトに開始した「香春町低山登山部」が1月で1周年を迎えます。毎回、野草を学ぶ目的の人身体を整える目的の人、登山が好きな人、友達作りをした人、様々な関心を寄せた人たちの集まりでのんびり登頂目指していますが、次回1月は香春町の山々を整備してくださっている「道草の会」の引率で登ります。ボランティアである「道草の会」の活動には登山の度に感謝をお伝えたいと感じており、今回の1周年のタイミングでこんなコラボレーションができることをとても嬉しく思います。皆さんも一緒に登りませんか？

昨年1月より「身近で暮らしに寄り添ってくれる野草を学ぶ」をコンセプトに開始した「香春町低山登山部」が1月で1周年を迎えます。毎回、野草を学ぶ目的の人身体を整える目的の人、登山が好きな人、友達作りをした人、様々な関心を寄せた人たちの集まりでのんびり登頂目指していますが、次回1月は香春町の山々を整備してくださっている「道草の会」の引率で登ります。ボランティアである「道草の会」の活動には登山の度に感謝をお伝えたいと感じており、今回の1周年のタイミングでこんなコラボレーションができることをとても嬉しく思います。皆さんも一緒に登りませんか？



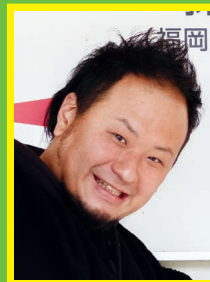
▲構造を見て家の作りを知るのも一つの学びになっています

着任時より探銅所4区に住んでおり、少し前に購入した空き家をシェアハウスとして今後の活動拠点にするため、敷地と家屋に少しずつ手を入れています。屋外は、もともと植えられていた庭木と天道生えした木が茂っており、チェーンソーと手ノコでバサバサと切り倒しています。屋内は床を剥いでみると20本に1本は根太がシロアリにやられて入れ替えが必要です。が、基礎は問題なさそうです。今後、どんな庭や内装に作り変えるかイメージを膨らませていて、愉しくなります。様々な地域活動に外から人もが集える場所にしたいです。



探銅所4区
三村信也 隊員

半農半X担当



柿下区
フクハラヒロキ 福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



▲蜜蝋コーティングしたアイゼンとピッケル

初雪が降り、暖房が欠かれない時期になりましたね。先日、登山仲間が香春町を訪れて赤牟田の辻(旧焼立山)を案内して来ました。赤牟田の辻は香春町最高峰で景色も最高！香春岳の西側稜線がとても綺麗に見え、晴れていれば由布岳の双峰も望めます。尾根伝いの遊歩道は整備されていて登りやすく、この時期特有の北西からの木枯らしも福智山が防いでくれる為、子連れでの登山にもおすすめです。また、年末には冬山装備のメンテナンスも行い、近所の方に頂いた蜜蝋でワックスしました。天然の蜜蝋でワックスなんて地方暮らしならではですね！

初雪が降り、暖房が欠かれない時期になりましたね。先日、登山仲間が香春町を訪れて赤牟田の辻(旧焼立山)を案内して来ました。赤牟田の辻は香春町最高峰で景色も最高！香春岳の西側稜線がとても綺麗に見え、晴れていれば由布岳の双峰も望めます。尾根伝いの遊歩道は整備されていて登りやすく、この時期特有の北西からの木枯らしも福智山が防いでくれる為、子連れでの登山にもおすすめです。また、年末には冬山装備のメンテナンスも行い、近所の方に頂いた蜜蝋でワックスしました。天然の蜜蝋でワックスなんて地方暮らしならではですね！



▲一見ハンバーグ作りようですが、味噌の空気を抜いているところ

暮らしの手仕事という、季節に合わせたゆっくりとしたイメージがありました。が、実際にはわりとテキパキ手も口も動かす日常の手「仕事」なのだ。なと妙に感心したりもして、来年もいろいろな手仕事を楽しくしていきたいです。

暮らしの手仕事という、季節に合わせたゆっくりとしたイメージがありました。が、実際にはわりとテキパキ手も口も動かす日常の手「仕事」なのだ。なと妙に感心したりもして、来年もいろいろな手仕事を楽しくしていきたいです。



探銅所4区
イチカワミサキ 市岡美幸 隊員

移住と交流の場作り担当



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！
「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。
スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
探銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

コミュニティ冊子 ハダシノステージ



香春町の人のつどい、つながり、まちかど

1月中旬発行予定

「香春町地域おこし協力隊」編集
コミュニティ冊子“ハダシノステージ”

ハダシノステージ

はる かおる まちで

特集：香春町消防団第五分団柿下班

柿下地区の消防団（第5分団）取材しました。
毎月行われる消防設備の点検には、同世代の分団員が集まり地域の未来を考え真面目に取り組みながらも和気あいあいとした雰囲気があります。
地域の草刈りや見守り、危険物の撤去、祭りの準備など、地域に関する事を積極的に担います。
本誌では、消防団という地域コミュニティーを軸として、生まれ育った柿下地区に“暮らす“ということについてインタビューをしました。

コミュニティ冊子“ハダシノステージとは？”

香春町内にある地域コミュニティを取材し冊子形式にすることで、香春町のリアルな情報や魅力を多くの人に届けることを目的としています。
地域コミュニティとは、「地域の人が日常的に集まっている様子」を意味し、日常に溶け込んでいる地域コミュニティを多くの人に知ってもらうことで、香春町のリアルな姿が見え、観光マップや登山マップといった情報冊子とは違ったアプローチで、香春町の魅力や情報を伝えていきたいと考えています。
“人との繋がり“が大きく見直されている現代社会において、香春町で日常的に行われている地域の人の集まりというのは、貴重且つ魅力であると強く感じています。
また、地域コミュニティの価値や認識が拡がり、新しいコミュニティが香春町でもっと増えることで、様々な好循環が生まれると考えています。

設置場所

採銅所駅舎内第二待合室
香春町役場
香春町観光協会
勾金郵便局
民泊村井屋 他

※数に限りがございます。

また、企画意図に賛同し設置を許可して下さる場所がございましたらご協力いただくと幸いです。



ハダシノステージ公式 Instagram

お問い合わせ：香春町地域おこし協力隊 0947-32-3115



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU



KAWARA 竹灯籠 NIGHT

2022年
2月11日(金)~12日(土)

17:00点灯 20:00消灯 場所：採銅所駅

積雪等主催者側が危険と判断した場合は中止させて頂く事が御座います。

2月12日(土) はかりうりマルシェ同時開催

KAWARA竹灯籠NIGHT



はかりうりマルシェ



主催：香春町地域おこし協力隊
 協力：九州旅客鉄道株式会社
 お問い合わせ：採銅所駅舎内第二待合室
 0947-32-3115 小玉・福羽

※新型コロナウイルス感染拡大の為、やむを得ず中止させて頂く場合がございます。

はかりうりマルシェ × KAWARA竹灯籠NIGHT

2022.2.12.SATURDAY



はかりうりマルシェFBページ

「梱包材フリー」
「プラスチックフリー」
を目指したマルシェです。
野菜もお米もハーブも
必要な分量だけご購入いた
だけます。
エコバックやタッパー、
お皿にカップにマイスプー
ンなど、お持ちになっ
てご
参加いただく
と少しお得な
仕組みです。

このマルシェ、コンセプトはその名の通りはかり売りです。

商品梱包用のプラスチック、食品テイクアウトの容器、物を買って一番最初にゴミとなるもの、、、

一歩立ち止まって考えたら減らすことのできるプラごみを削減することを体験し、「ゴミが出ないって気持ちいい!」「顔が見えるお買い物って楽しい!」「欲しい量だけ買えるって心地いい!」を共有できればと思っています。

おじいちゃんおばあちゃんの時代は普通だった「量り売り」の文化が、私たちの世代で筑豊にアップサイクルしていったら面白いな。これを軸に、助け合いマルシェという裏コンセプトも。

コロナで誰もがお客様に商品を紹介する、味わってもらう機会を減らしてしまった仲間達で、新しい場を作ることを目指しています。

SHOP LIST

- ・ POT Dye&Designー 柿渋染のパンバック、米袋など「洗って繰り返し使える梱包資材」をはじめ、植物染めのエコバック、手ぬぐいなどの販売
 - ・ yukutaー 有機スパイスと有機のお米とお豆、地元の旬の食材をふんだんに使用した動物性不使用のveganスパイスカレーの販売
 - ・ 清水菜園ー 宮若市黒丸の自然の恵み(野草・ハーブ茶・銀杏)、清水米、竹炭、資源の活用品「再生竹蠟燭」等の販売
 - ・ Dried flowerー 色んなお花のドライフラワーとプリザーブドフラワーのはかりうり販売。一輪から販売します!
 - ・ やさい屋メーブルー うきは市のお野菜、果物、穀物、豆、黒砂糖など100%うきは産の商品の販売
 - ・ さとこ虫&cats caramelー 猫も盗むくらい美味しいキャラメルを簡易包装版でお届け! イラストレーターさとこ虫の今回限定なんでも市!
 - ・ Floraハーブガーデンー オーガニックハーブのはかり売り。あなたに合わせたブレンドハーブティーお作りします!
 - ・ あかまるキッチンー 福岡県赤村の無農薬のお米それを活かしたの米粉、パンケーキミックス等の販売
 - ・ 滋味かし屋漢(びー)ー カヌレやスコーンなどの焼き菓子の販売
 - ・ 川野農園ー 天然の山水で育てたこだわりのお米、無農薬で育てた野菜、木炭の販売
 - ・ betweenー 手作りアクセサリー販売
 - ・ Tree Branchー 木のおもちゃ、はしっこbag販売
 - ・ 民泊村井屋ー 自家製お野菜&スープの販売
 - ・ カフェナギコバスキーー 手作りパンとお菓子の販売
- and more.....

WORK SHOP

coming soon!!!!!!

当日は17時~20時で春春灯籠NIGHTも開催されます。
詳しくはこちらのQRコードより→



※できるだけゴミゼロを目指しております。
梱包資材は別料金での販売もご用意していますが、できるだけマイスプーン、マイ皿、マイカップ、マイバック等ご持参ください。

はかりうりマルシェ

2022年2月12日土曜日

10:00-15:00

雨天決行(台風の場合中止)

@採銅所駅そば

福岡県田川郡春春町大字採銅所2595-4

※はかりうりマルシェについてのお問い合わせはJRにはしないようにお願いします!

FBで検索→はかりうりマルシェ

主催: POT Dye&Design + yukuta
イベント中や敷地内での怪我、事故、破損について主催者、及びに出店者、土地管理者において一切の責任を負いかねます。

2月号

香春町協力隊だより



▲香春町低山登山部×道草の会で山歩き

野草、葉草を身近に利用するための学びの会として始めた香春町低山登山部も1月で1周年を迎えました。記念すべき1周年は、香春町の山をボランティアで整備している『道草の会』の整備活動に同行しました。1年間の登山活動で、1巡したと思われる香春町の山ですが、道草の会の引率で行きも帰りも初めてのルート。「だいぶ荒れたなあ」という声を横に、次にここを歩く人のことを思って倒木をどかす。「地道な作業だけだと思いきや、なかなか」と、肉体労働のつもりでしたが、逆に癒されて帰宅しました。今後交流させていただけたらと思います。



半農半×担当

柿下区
小玉篤美隊員



半農半×担当

採銅所4区
三村信也隊員



▲竹チップ/竹パウダーは良質な竹堆肥として利用します。

12月から金明竹林で週1回、チームでの竹林整備をしています。その様子は昨年書いたのですが、今回は個人での竹伐採の様子を書いてみます。昨年度から役場で、竹チップ貸し出しが行われており、今回、採銅所の移住者の畑に侵入してきた竹の伐採と粉碎を行いました。金明竹林での整備活動は今年で2年目です。そこで培った竹伐採の技術が今回非常に役立ちました。技術を持った先輩から教わり、整備活動を継続・反復していくことで徐々に要領を得てきています。まだまだ学ぶことは多いですが、里山で生きる知恵と技術が身に付いているのを実感できた一日でした。



▲PR動画の一コマ

福岡県庁の運営する「地域の暮らし」をテーマにした移住希望者向けの市町村紹介ムービーに、香春町の案内人として出演しました。俳優？としてこのような動画に出演する経験は初めてで、とても緊張しましたが楽しみながら撮影する事が出来ました。今回紹介した内容は香春町のほんの一部ですが、撮影スタッフの方とバスで移動中には「こんなところも紹介したいな」と思える場所が沢山思い浮かび、改めて香春町の魅力を見つめ直すよい機会になりました。動画は、福岡県移住定住ポータルサイト「福がおーからし」の中で見る事が出来ます。



移住と交流の場作り担当

柿下区
福羽弘之隊員



移住と交流の場作り担当

採銅所4区
イナオカ ミユキ
市岡実幸隊員



▶虫食いの跡のない元気な野菜たちを観察する

寒い間、苗で育てていたハーブ達が移植時になってきたので、土づくりをきちんとしたいと思い、佐世保市の菌ちゃんファームで、「野菜作り実践研修会」を受けてきました。菌ちゃん先生のやり方は、土ができるまでは手を加える自称「待ちきれない人農法」な有機農業で、身近な雑草や落ち葉などを使って土づくりをしています。自然農を目指しつつも、最初は手を加えながら学びたい私にはちょうどよく、2月23日には菌ちゃん先生を香春町にお迎えし、実演付きでお話しいただけることになりました！金明竹整備の園芸部の皆さんに手伝ってもらい、実演用に枯れた竹も準備。集めた枯竹や雑草・落ち葉でどんな畑が出来るか楽しみます。



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115



香春町地域おこし協力隊活動報告会

開催日時：3月5日 **土** 10:00～

会場情報：香春町町民センター コンベンション室

香春町地域おこし協力隊の Facebook ページでライブ配信あり
協力隊の Facebook ページは右の二次元バーコードを読み込んで見ることができます



申し込み・問合せ先：香春町役場まちづくり課

電話：(0947)32-8408 メール：kikaku@town.kawara.fukuoka.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、内容の変更や中止をする場合があります。



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU

3月号 香春町協力隊だより



半農半X担当



柿下区
小玉篤美隊員

【麹からお醤油を作り始めました】

大塔町で開かれた醤油作り講座に参加し、今年から麹から醤油作りを始めました。お醤油麹は通常麦と大豆と麹で仕込みますが、麦の代わりに玄米でも良いとのこと。玄米を利用することでグルテンフリーのお醤油が作れます。

麹の保温には、1年前にDIYしたコタツヒーターを利用した麹箱が活躍。お醤油作りを本格的に始めようと思ったのは、醤油を絞った後の『もろみ』欲しさにあります。醤油の一滴は血の一滴。そんな手間暇かけた愛するお醤油が絞れる日が楽しみです。



▲コタツヒーターから作った麹箱

先日、田んぼの冬期湛水を開始しました。通常田植え前に行う作業(水の流し込み、代かき)ですが、2月末に実施。里山(人が自然に寄り添う形で営まれる)地域には、人と共生できる生き物がいます。

カエル、アカハライモリなどに周りの田が乾田となっている間に、渡り鳥を含む水辺の生物がその一点にどっと押し寄せます。1つの種だけが大量発生すると病気に傾きますが、多種多様な種が集まれば集まる程その地は耕され豊かになっていきます。人が環境を整え、生き物の力で地力を上げる。結果的に生物多様性のある里山を守っていければという想いです。

始まったばかりの「採銅所地域コミュニティ協議会」とやま部会でも、このような活動を進めていくので、興味あれば是非ご参加下さい!



▲水を水平に張る過程で、写真奥から水が満ちてきます。

半農半X担当



採銅所4区
三村信也隊員

移住と交流の場作り担当



柿下区
フタバヒロキ
福羽弘之隊員

香春町に来て早9か月、間もなく1年が経過しようとしています。山のある暮らしに憧れて移住してきましたが、山を見てみると登山家の血が騒ぐもので、1月度をもって香春町登山マップに掲載されている山々及び登山道を全制覇しました。

気候変動が比較的激しく、南北に延びる香春町の山々は、同じルートを歩いても四季で各々違う顔を見せてくれます。また、近隣に1000mを越える山がほとんど無いため、香春町最高峰の赤牟田の辻から北は山口県の右田ヶ岳や、福知山を横目に由布岳も望めておススメです。



▲香春の山で名物の黄色標識

先日初めて耕運機を使っただけの畝立てにチャレンジしました。菌ちゃん先生をお呼びしての土づくり実習会の準備として、菌のエサになる草刈り・枯れ竹集め・木材チップ収集と進めてきての、ようやく畝づくりです。

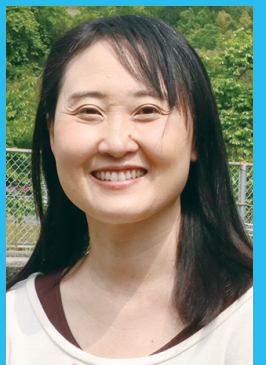
使い方を教わって、坂道を畑まで運んでいくのがまず一仕事。予想以上に重い機械に振り回されて慣れるまでが大変でした。いつも当たり前顔をして動かしている方がすごいです。途中思わぬハプニングもあって、すっかり出来上がった光景を見ると達成感がひとしお。助けていただいた方々に感謝です。

イベント後は、畑仕事に興味のある人が集まって、いろいろな農法を楽しく試したり交流したりする場にしていきなると楽しみです。



▲畝立てが完了した畑です

移住と交流の場作り担当



採銅所4区
イチノカ ミコキ
市岡実幸隊員



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中!
「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。
スマートフォンで左横のQRコードからチェック!

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115



うんこから始まる命の循環

うんこは ごちそう

糞土師伊沢正名さんお話し会

日時	2022年3/19(土曜)
時間	1部/10:00 -15:00 AMスライドを見ながらうんこの学び PMお尻に優しい葉っぱ散策 2部/15:00-16:00 懇親会
場所	香春町浦松公民館
参加費	○1部/大人1500円 中学生以下500円 乳幼児無料 *Vegan カレーランチ付
定員	○2部/500円/1人 乳幼児無料 *お菓子とお茶付 30名
申し込	香春町地域おこし協力隊 小玉宛/0947-32-3115/ 水木休み or FBイベントページより コロナ感染の拡大状況によってはイベントが中止になる可能性がございます。



講師プロフィール ~伊沢正名さん~

1950年茨城県生まれ。1970年に自然保護運動へ身を投じ、1974年1月1日から信念をもって野糞をスタート。1975年から菌類や隠花植物などを専門に写真家を目指す。1990年に伊沢流インド式野糞法を確立。1999年、年間野糞率100%を達成。現在も野糞記録を更新中。野糞掘り返し調査をし、土中でのうんこ分解の実体を明らかにしている。2006年から糞土師を名乗り、自然界の物質循環をとおして社会と環境の問題を鋭く問う活動を始める。著書に『くう・ねる・のくそ』『うんこはごちそう』など。

遠方の方は、寝具持参で、前泊も可能です。(別途料金必要) お申し込み時にご相談ください。



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

